

「くしろサイクルツーリズムセミナー2019」の開催

～サイクリスト受入体制づくりとインバウンド対応～

釧路開発建設部及びくしろサイクルツーリズム推進協議会では、くしろ地域の魅力を活かしたサイクルツーリズムを推進するため「くしろサイクルツーリズムセミナー2019」を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

北海道開発局及び北海道では、「北海道のサイクルツーリズム推進に向けた検討委員会」において、道内5ルートモデルルートを設定し、釧路管内では「阿寒・摩周・釧路湿原ルート」の約310kmのルートにおいて、受入環境の充実や自転車走行環境の改善などの試行の取り組みを実施しています。

本セミナーは、地域の課題を共有し、釧路地域全体の今後の取組につなげていくことを目的に開催します。当日は、「くしろ地域におけるサイクルツーリズムの可能性」と題した基調講演のほか、話題提供及びパネルディスカッションを行います。

記

- 1 日 時：平成31年2月12日（火）
14：00～17：30（開場13：30～）
- 2 場 所：ANAクラウンプラザホテル釧路 3F「万葉の間」
（釧路市錦町3-7）
- 3 プログラム：詳細は別紙をご参照ください。
- 4 定 員：100名（入場無料）
- 5 主 催：くしろサイクルツーリズム推進協議会、北海道開発局釧路開発建設部

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部 電話（ダイヤルイン）0154-24-7268

道路計画課 課長 小林 孝士 電話（内線：3551）

道路計画課 道路調査官 鎌田 将慶 電話（内線：3402）

釧路開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>



くしろ サイクルツーリズム セミナー2019

—サイクリスト受入体制づくりとインバウンド対応—

日時：2019年 **2月12日** (火) 14:00～17:30

会場：ANA クラウンプラザホテル釧路 3F「万葉の間」

定員：100名<入場無料>

基調講演「くしろ地域における

サイクルツーリズムの可能性」

【講師】 Niwa cycling tours 丹羽 隆志氏

1966年三重県生まれ。大学時代よりオフロードやロングツーリングを楽しむ。現在、埼玉県を拠点に「にわサイクリングツアーズ」を主宰し、東京下町の裏路地散策からヒマラヤの峠越えまで参加者のレベルに合わせたサイクリングガイドツアーを年間8000名以上行う。北海道各地でもインバウンドを含めた様々なサイクリングツアーを催行し、講師、ライターとしても活躍。「バックカントリー・マウンテンバイク」「自転車トラブル解決ブック」など著書多数。理念は「自転車は人と地球を健康にする」を楽しく発信する。



話題提供

●北海道のサイクルツーリズム 推進に向けた取り組みについて

国土交通省北海道開発局道路計画課

●釧路市における台湾人サイクリスト受け入れの取り組みについて

釧路市長
蝦名 大也氏



パネルディスカッション

くしろ地域としてサイクルツーリズムの目指すべき方向性と地域の受け入れ体制を考える—まちなかサイクリングとロングライドの視点から

<パネリスト>

(一社) 釧路観光コンベンション協会

事務局長 福永 光昭氏

NPO 法人美しい村・鶴居村観光協会

事務局長 服部 政人氏

くしろココサイクルプロジェクト 代表 松岡 篤寛氏

有限会社 泰都 専務 和田 貴義氏

釧路空港ビル株式会社 取締役 望月 吉雄氏

<コーディネーター>

北海道のサイクルツーリズム推進に向けた検討委員会委員

(一社) シーニックバイウエイ支援センター 原文宏氏

主催：くしろサイクルツーリズム推進協議会
国土交通省北海道開発局釧路開発建設部

くしろサイクルツーリズム推進協議会員

[釧路市、釧路町、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町、鶴居村、白糠町、釧路商工会議所、釧路観光連盟、(一社) 釧路観光コンベンション協会、NPO 法人阿寒観光協会まちづくり推進機構、釧路町観光協会、厚岸観光協会、浜中町観光協会、標茶町観光協会、(一社) 摩周湖観光協会、NPO 法人美しい村・鶴居村観光協会、釧路空港ビル株式会社、釧路温泉・阿寒・摩周シーニックバイウエイ、釧路サイクリング協会、阿寒サイクリング協会、摩周サイクリング協会、国土交通省北海道開発局釧路開発建設部、北海道釧路総合振興局]

開催にあたって

ここ数年の間にサイクルツーリズムに関わる観光や商品開発、イベントなどが国内外で活発な動きを見せています。平成29年5月「自転車活用促進法」が施行されたことをきっかけに、国や自治体等が主体的にサイクルツーリズムを推進する機運が高まっています。くしろ地域においても、活発な取り組みが行われている中で、インバウンド対応やサイクリスト受け入れ環境が課題になっています。本セミナーを通じて、課題を共有し、くしろ地域全体の今後の取り組みに繋げて行ければと考えております。

プログラム

13:30	会場受付
14:00	開会・主催者挨拶
14:10～14:55 (45min)	基調講演「くしろ地域におけるサイクルツーリズムの可能性」 —Niwa cycling tours 丹羽隆志氏
14:55～15:35 (40min)	①北海道のサイクルツーリズム推進に向けた取り組みについて —国土交通省北海道開発局道路計画課 ②釧路市における台湾人サイクリスト受け入れの取り組みについて —釧路市長 蝦名大也氏
15:35～15:45 (10min)	休憩
15:45～17:30 (105min)	パネルディスカッション 「くしろ地域としてサイクルツーリズムの目指すべき方向性と地域の受け入れ体制を考える—まちなかサイクリングとロングライドの視点から」 ●パネリスト (一社) 釧路観光コンベンション協会 事務局長 福永光昭氏 NPO法人美しい村・鶴居村観光協会 事務局長 服部政人氏 くしろロコサイクルプロジェクト 代表 松岡篤寛氏 有限会社泰都 専務 和田貴義氏 釧路空港ビル株式会社 取締役 望月吉雄氏 ●コーディネーター 北海道のサイクルツーリズム推進にむけた検討委員会委員 (一社) シーニックバイウェイ支援センター代表理事 原文宏氏
17:30	セミナー終了
18:00～20:00	交流会 (※事前申込者のみ) ANA クラウンプラザホテル釧路 3F「万葉の間」 会費 4,000円 (交流会場で受付)

お問い合わせ先・申し込み先

(一社) 北海道開発技術センター
(担当: 佐藤真人)

札幌市北区北11条西2丁目2番17号
セントラル札幌北ビル

電話: 011-738-3363
(平日9時～17時)

ファックス: 011-738-1889

受付メール: kushiro_cycle@decnet.or.jp



2月5日(火)までに
別添ファックス用紙かメールでお申込みください。

くしろサイクルツーリズムセミナー 2019 参加者申込票 (FAX 受付)

■お問い合わせ先・申し込み先

(一社) 北海道開発技術センター (担当: 佐藤真人)

札幌市北区北 11 条西 2 丁目 2 番 17 号セントラル札幌北ビル

電話 : 011-738-3363 (平日 9 時~17 時)

ファックス : 011-738-1889

受付メール : kushiro_cycle@decnet.or.jp

2月5日 (火) までにFAXかメールでお申込ください
受付 FAX : 011-738-1889

■申込代表者

団体名・役職	
氏名	
電話	
メール	

■セミナー参加者

氏名	団体名・役職

■交流会参加者

ANA クラウンプラザホテル釧路 3F 「万葉の間」 / 会費 4,000 円 (交流会場で受付)

氏名	団体名・役職

*交流会の当日参加はできませんので、必ず事前にお申込みください。